

2020年度 年間授業計画（星翔高等学校）

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
2	コミュニケーション システム工学		電気基礎	4	青木 岡崎
担当（該当クラス）		2年4組			
この科目を履修するための条件や準備 復習をすること。教科書、ノートを毎時間必ず用意すること。					
この科目のねらい 目標 直流と交流の概要を理解させる。また、基本的な回路について記号法による回路計算ができるようにする。					
具体的な指導方法 考査前にノートチェックを行う。毎時間、演習問題を行い生徒の理解度をチェックする。					
使用教材					
使用する教科書 7 実教出版 工業 390 精選電気基礎			使用する副読本 なし		
評価方法 定期考査（年5回）・平常点（授業態度、提出物、出席状況）などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
<p>I. 1学期中間考査まで</p> <p>第1章4節 消費電力と発生熱量 第4章1節 正弦波交流</p> <p>※4、5月の課題および1学期末考査後の補充授業で対応</p> <p>II. 1学期期末考査まで</p> <p>第2章1節 磁石とクーロンの法則 第2章2節 電流による磁界 第4章2節 複素数</p> <p>III. 2学期中間考査まで</p> <p>第2章4節 電磁誘導 第3章1節 電荷と電界 第4章3節 記号法による交流回路の計算</p> <p>IV. 2学期期末考査まで</p> <p>第3章2節 コンデンサ 第4章5節 三相交流”</p> <p>V. 学年末考査まで</p> <p>第5章2節 電気計測の基礎 第6章1節 非正弦波交流</p>					